

観光社会資本

テーマ	マリンスポーツが楽しめる塩浜海岸
<p data-bbox="156 349 405 383">【施設の状況写真】</p>  <p data-bbox="331 887 1358 965">天然の良質な砂浜で、背後に集落もないため、生活感とはまるで無縁のプライベートポケットビーチの雰囲気味わえる</p>	
<p data-bbox="156 1021 405 1055">【施設の利用写真】</p>  <p data-bbox="459 1507 1099 1541">海水浴や各種マリンスポーツに利用される海岸</p>	
<p data-bbox="156 1597 549 1630">【観光資源としての利用状況】</p> <p data-bbox="150 1644 1445 1962">外海に面した良質の砂浜と景観に配慮した岸壁や護岸、遊歩道と天然の立木を限りなく残し木陰を確保するなど、現地の素材をフルに生かした整備が受け入れられ、かつては夏場の海水浴利用だけであった利用形態が、遠足、釣り、ビーチコーミング、さらには中心市街地から近いアクセス条件から、ちょっとした時間待ちの合間に散策に訪れたり、1年中を通した利用が図れるようになり、本来のポテンシャルに大きな付加価値がもたらされました。天候によっては水平線のはるか向こうに大山が見え、フェリー、飛行機の往来が眼前に見る事ができ、情景バリエーションに広がりがあるのと、背後に集落が無いので日常の生活感を全く感じさせないポケットビーチ的要素が憩いのスペースとして、地元及び島外からの方にも楽しみながら利用されています。</p>	

テーマ	マリンスポーツが楽しめる塩浜海岸
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 塩浜海水浴場</p> <p>所在地 隠岐の島町東町</p> <p>事業名 汐浜港塩浜地区海岸環境整備事業</p> <p>事業主体 隠岐の島町</p> <p>事業期間 H6～H11</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>役割</p> <p>天然海浜が波により侵食され、枯渇してゆく状態が続いたため国土保全を目的として、突堤、潜堤及び護岸を構築する事により、安定的に海浜を守り、砂浜も失われることなく保全されるようになりました。</p> <p>効果</p> <p>年間を通じて海浜のコンディションが安定したため、安心して多目的に利用が図られるようになりました。夏場の利用客も整備以前は、2,000～4,000人程度であったのが6,000～10,000人に増加し、春秋シーズン含めると15,000～20,000人の方が来訪されるようになりました。</p>	
<p>【位置図】</p> 	
<p>【関連ホームページ】 観光関係 http://www.kankou.pref.shimane.jp</p>	